

地域イノベーター塾とは

人々のツナガリ（きずな）を元気にして、
地域社会を元気にするチカラを高める！

社会とは「人々のツナガリ（きずな）」です。
人々のツナガリを元気にして、地域社会を元気にするのが、
豊かな地域社会の実現に繋がります。

この講座では、そのチカラを高めることや
その力を用いて実践活動を生み出すことに挑戦します。

地域イノベーター塾2013

<スケジュール>

No,	日程	テーマ	講師
①/②	8/3・4(土日)	合宿「地域イノベーターになる合宿－チームのチカラ& 地域を見るチカラ を高める」	樋栄ひかる
③	8/18(日)	自分たちの場を創る(1)－街にツナガリを創る場を構える(FW)	滝口伸一／齊藤智彦
④	9/1(日)	ワクワクプロジェクトづくり(1)－企画を作ってみる	広石拓司
⑤	9/14(土)	自分たちの場を創る(2)－コラボレーションの場を追求する	滝口伸一／齊藤智彦
⑥	9/29(日)	ワクワクプロジェクトづくり(2)－アクションを企画する／プロトタイピングしてみる	広石拓司
⑦	10/19(土)	ワクワクプロジェクトづくり(3)－アクションの準備をする／中間の振り返り	広石拓司
⑧	未定	ワクワクプロジェクトづくり(4)－アクションを実行する	
⑨	11/16(土)	ワクワクプロジェクトづくり(5)－アクションを振り返る	広石拓司
⑩	1月末	最終発表会	

地域イノベーター塾2013

①② 地域イノベーターになる合宿—チームのチカラ& 地域を見るチカラ を高める

日程： 8月3日～4日 合宿 day1: 11:00～ / day2: 8:00～16:00

講師：樋栄ひかる（慶應義塾大学総合政策学部非常勤講師/Ena communication 代表取締役社長）



Western Oregon州立大学卒業。大手英会話スクールのマネージャー、実業団ソフトボールチームの専属通訳を経て、大手外資系コンピューター会社にて国際会議の企画運営などを手がけたのち、人材開発プログラムや英語力強化プログラムの開発に携わり、また研修講師としても活躍する。

2003年にEna Communication Inc.をハワイで起業し、現在はその取締役社長。

プレゼンテーション、ビジネスコミュニケーション、行動心理学、コーチング、英語でのコミュニケーションスキル養成など幅広いジャンルで、年間150回以上の研修・ワークショップを開催。

受講者からの評価アンケートは毎回ほとんど100点。毎年1500人が集まるIT系システムユーザー・カンファレンスにおいても4年連続で優秀講師賞を獲得し、日本人講師としてトップの評価を得る。

地域イノベーター塾2013

①② 地域イノベーターになる合宿—チームのチカラ& 地域を見るチカラ を高める

日程： 8月3日～4日 合宿 day1: 11:00～ / day2: 8:00～16:00

- ①アイスブレイク実習
～まずはみんなで仲良くなる～
- ②セルフコーチング実習
～自分を導く方法を学ぶ～
- ③ブレインストーミング実習
～アイデアを出す方法を体験する～
- ④プロトタイピング実習
～富士吉田の理想と現実から、起こすべきアクションを考え発表する～
- ⑤チームビルディング
～第1期塾生として活動するチームの力を高める～

地域イノベーター塾2013

④⑤⑦⑨ わくわくプロジェクト作り

日程： 9月1日/29日 10月19日 11月16日

講師： 広石拓司（慶應義塾大学総合政策学部非常勤講師/株式会社Empublic代表取締役）



1968年大阪市生まれ。東京大学大学院薬学系修士課程修了後、三和総合研究所(現 三菱UFJリサーチ&コンサルティング)入社。97年、ED!SON(市民生活室)を立ち上げ、市民参加の社会デザイン、企業と顧客のコミュニケーション事業の開発に取り組む。

01年より、NPO法人ETIC.に参画し、社会起業家の育成に取り組む。主宰する「社会起業家事業開発ワークショップ」の受講生は全国18地域、1500名を超える。書籍「好きなまちで仕事を創る」(TOブックス)編集長、NIKKEI NET連載コラム「20代から始まる地域イノベーション」など、次世代地域づくりに関する執筆も多数。

08年5月、株式会社エンパブリックを設立。幅広い人が社会活動を充実させるための資源発掘、人材育成、仕組みづくり、運営支援をトータルにサポートし、市民社会のバリュー・チェーン構築に挑戦中。

地域イノベーター塾2013

④⑤⑦⑨ わくわくプロジェクト作り

内容

ワクワクプロジェクトづくり(1)－企画を作ってみる

ワクワクプロジェクトづくり(2)－アクションを企画する／プロトタイピングしてみる／何が重要かを確認する

ワクワクプロジェクトづくり(3)－アクションの準備をする／中間の振り返り

ワクワクプロジェクトづくり(4)－アクションを実行する（財団貯金プログラム／財団貯金イベント作り）

ワクワクプロジェクトづくり(5)－アクションを振り返る

ワクワクプロジェクト作りでは、市民財団に貯金するプログラムを実際に考える事をテーマに、

- ①企画の立て方、
- ②企画のプロトタイピング
- ③企画の準備
- ④企画の実行
- ⑤企画の振り返り

を通じて、プロジェクトを実際に企画から実行、振り返る所まで体験してもらいます。実際に一度やってみる事で、何が重要かを学んで頂きます。

地域イノベーター塾2013

④⑥ 自分たちの場を創る

日程： 8月18日 9月14日(必修)

8月18日以降の授業が無い土日に、定期的に数回にわたって開講します。8月18日/9月14日以外は必須ではありませんが、可能な限り参加して下さい。

講師：滝口伸一／齊藤智彦



「自分たちの場を創る」では、実際に富士吉田市内の空き物件を活用し、地域イノベーター塾の活動拠点を創ります。実際の空き物件を改装するところから、自分たちの活動拠点と街の接点をどのように設けるか、活動拠点をどのような場にするのが、良いコラボレーションが生まれるかを実践の中から学びます。受講者の皆さんには、空き家を掃除する所から、実際の改装して活動拠点にするところまで、建築家の方と一緒に手を動かしながら学んでもらいます。